

令和5年度前期 子どもの提案

結果公表

中学生の皆様からお寄せいただいた主な提案の概要と
さいたま市の方針をまとめました。



さいたま市では、未来を担う子どもたちからの提案を市政に反映することを目的として「子どもの提案」制度を実施しています。

令和5年度前期は6月14日から7月14日にかけて募集を行いました。

寄せられた提案の概要及び市の方針をまとめたものを公表します。

▶テーマ1 みんなに愛される市役所新庁舎とは？

市民が誇りに思える、愛着を持てる市役所新庁舎にするためのアイデアを聴かせてください。

→328人と7グループから、766項目寄せられました。

▶テーマ2 市役所跡地が訪れたい場所になるためには？

浦和のまちや歴史にふさわしく、訪れたい場所になるためのアイデアを聴かせてください。

→588人と19グループから、1,454項目寄せられました。

さいたま市役所は、令和13年度を目途に浦和から「さいたま新都心」へ移転します。

市役所新庁舎の整備は…



整備場所を、

さいたま新都心 (バスターミナルほか街区)

とし、

令和13年度を目途にオープン

することを目指しています。



市役所跡地の利活用は…



新都心への市役所移転後に現在の建物解体した後、

- 文化芸術機能
- 教育・先進研究機能
- 市民交流機能

などを基本に検討を進めていきます。



👉「新庁舎整備、現庁舎地利活用について」の詳細は、ぜひこちらからご覧ください

テーマやご意見・ご提案に関する問合せ先

都市戦略本部 都市経営戦略部

TEL 048-829-1033

テーマ1：みんなに愛される市役所新庁舎とは？

提案概要（1）

「誰もが利用しやすい庁舎」

寄せられた提案概要

- ・小さな子どもから高齢者、体の不自由な方など多様性に配慮したバリアフリーにすると良いと思います。
- ・多言語表記やピクトグラムを使って外国人にも分かりやすいようにすると良いです。
- ・駅と通路でつなげて行きやすくしてほしいです。
- ・迷子にならないよう道を分かりやすくすると良いです。
- ・さいたま新都心はバリアフリーを意識した設計になっていると聞いたことがあるため、バリアフリーを意識した作りになると良いと思います。
- ・駅から直結にすると初めて訪れる人でも行きやすいです。
- ・コクーンシティからも直接通路を作るなどして、行きやすい環境を作ってほしいです。
- ・車がない人も簡単にいけるよう交通の便を今よりも改善してほしいです。
- ・初めの印象が大事なため、ウェルカムフラワーで周りを華やかにし、音楽をかけてみるのも良いと思います。
- ・緊張するので働く人の服をスーツにするのはやめたほうが良いと思います。
- ・職員がかしこまった態度よりも笑顔で寄り添ってくれると安心できます。
- ・フリーWi-Fiがあると良いです。

など 153 項目

さいたま市の方針

新庁舎は、小さな子どもから高齢者、体の不自由な方など多様性に配慮したバリアフリーを実現するため、ピクトグラムやデジタルサイネージ、音声誘導装置などを活用し、全ての人が使いやすく、働きやすいユニバーサルデザインを実践する、ご提案を反映した庁舎としたいと考えています。

また、車がなくても公共交通機関を利用するなど、障害の有無などにかかわらず、安全・安心・快適にアクセスできるよう、駅からのデッキの延伸などについても検討しているところです。

いただいたご意見は、新庁舎整備事業検討の参考とさせていただくとともに、庁舎で働く職員一人ひとりが市民に寄り添い、誰もが安心して利用しやすい庁舎となるよう取り組んでまいります。



提案概要（2）

「誰もが行きたくなる庁舎」

寄せられた提案概要

- ・子どもと高齢者の需要はそれぞれ違うのでそれぞれに合わせた場所を作り、まずは市役所を知ってもらおうと良いと思います。
- ・親子ともに来やすい居場所作りをすると、負担軽減になり、また来たいと思える場所になると思います。
- ・安全でバリアフリーを心掛けた施設にし、市役所の見学やイベントを行い、様々な人に興味を持ってもらおうと良いと思います。
- ・新都心は緑が少ないため広場、^{つきやま}築山、小川などを作って生態系の観察ができると面白いです。
- ・周辺や市全体を一望できる展望台があると良いです。
- ・用事がなく行くことは少ないので、行ったときにお得感があったり、楽しかったりすることが必要だと思います。（例えば賞味期限の近いものを販売する自販機の導入など）
- ・さいたま市にちなんだ歴史などの資料を読めるようにすると良いと思います。
- ・市の特産品を売るお店があると市の魅力が伝わります。
- ・アスレチックなど難易度がいろいろあると何度も挑戦したくなってたくさん来てくれるし、テレビでも紹介されると思います。
- ・誰でも地域づくりに参加できるシステムがあると良いです。
- ・植物や噴水などの水を用いて無機質なイメージを解消し、夏には涼むことができ自然を感じられると良いです。
- ・観光客でも入りやすい雰囲気のある入り口にしてほしいです。

など 88 項目

さいたま市の方針

多くの市民の皆様にとって、市役所の本庁舎は訪れる機会の少ない施設かもしれません。

各区役所が市民の身近な生活に直結した事務や地域コミュニティの振興などを行う一方、本庁舎では全市的な企画や広域的・統一的な処理が必要な事務、大規模施設の設置・管理、予算等の内部管理事務などを行っています。

新庁舎では、ご提案いただいた展望機能の整備や市民が集い憩うことや様々な屋外イベントも可能な市民広場の設置などを検討しており、多様な主体による全市的な協働や市民交流が行われる庁舎にしたいと考えています。

いただいたご意見は、新庁舎整備事業検討の参考とさせていただきます、まずは、市役所を知ってもらい、興味を持って訪れていただけるよう、検討の取組状況を広くお知らせし、皆様からのご意見をいただきながら、誰もが行きたくなる庁舎を実現できるよう取り組んでまいります。



提案概要（3）

「子どもの居場所がある庁舎」

寄せられた提案概要

- 子どもが退屈しないよう、キッズスペースを作り、周りに迷惑かもしれないと心配する親でもストレスフリーに利用できると良いです。
- 小さな子どもが喜ぶ遊び場を設置してほしいです。
- 学習スペースを作ると良いです。
- 子どもたちが市役所に積極的に意見を提案できる制度を作ってほしいです。
- 小学校と連携し社会科見学で訪れたり、放課後の時間帯に小学生対象の何かをやるの良いと思います。
- 楽しく行政が学べるスペースを作ってほしいです。
- 子どもだけでも行ける施設があると良いです。
- 大人だけでなく、子どもが楽しく学べるスペースやワークショップの開催、自習室を作るなど、子どもたちが自由に行き来できると良いです。
- 市役所は用のある大人が手続をする場であるため、今までどおり新設しても愛される市役所にはならないので、子どもが遊べる場所などを作ってはどうでしょうか。
- 市内中学校の部活など日ごろの成果を発揮できる場所と機会を設けてほしいです。
- 市内の小・中学生が、他校の学生と交流や相談できる場を作ると良いと思います。

など 96 項目

さいたま市の方針

本市の未来を担う子どもたちが、市役所を身近に感じ、自分たちの住むまちに愛着を持ってもらうことは、本市が持続的に発展していく上でとても大切なことです。

そのため、子どもたちにとっても気軽にいつでも憩うことができる空間を備え、市政情報や地域の魅力、まちづくりに関する情報などに気軽にアクセスし、市政に参加できる庁舎にしたいと考えています。

ご提案いただきました、子どもたちが退屈しないキッズスペースのほか、子どもから高齢者まで誰もが気軽にいつでも憩うことができ、市民の相互交流に利用することができる空間を備えた庁舎にしたいと考えています。

子どもたちが楽しく学べる機会の創出なども含め、いただいたご意見は、新庁舎整備事業検討の参考とさせていただき、引き続き、詳細について検討してまいります。



提案概要（４）

「市民が利用するスペースが充実した庁舎」

寄せられた提案概要

【市民交流機能】

- ・自治会毎の集まりではなく、市民が交流できるイベントをしてはどうでしょうか。
- ・体験教室により、手続に来た人の交流が生まれる場所になると良いと思います。
- ・市の手続を行うだけでなく、触れ合いや遊べる空間があると良いです。
- ・人が集まって話し合える空間を作るのはどうでしょうか。
- ・地域の人々との関わりを大切にした施設にしてほしいです。

【展示スペース】

- ・市民が誰でも利用できるカフェや展示スペースがあると良いと思います。
- ・市民ホールを作り、ワクチン接種や、小・中学校の児童生徒の作品の展示をしてみても良いと思います。

【カフェスペース】

- ・さいたまスーパーアリーナでのライブ等のついで行ってみようと思えるように、カフェなどがあると若い人たちも好感が持てて良いです。

【フリースペース】

- ・自由スペースを設けることで、学生の勉強や大人の仕事ができ、市民同士で意見交換もできます。
- ・勉強や読書スペースがあると、多世代が訪れ、老若男女に愛され、堅苦しいイメージもなくなると思います。

【休憩スペース】

- ・子どもが遊べて、大人が休める広場があると良いです。

など 117 項目

さいたま市の方針

今後、人々の暮らしが多様化すると、社会的な課題が一層複雑化することが見込まれるため、行政だけではなく、企業、大学・研究機関などの多様な主体が協働・連携した活動や交流を促進することが重要だと考えています。

新庁舎は、誰もが気軽に立ち寄り、いつでも憩うことができる空間を備えるとともに、市民の相互交流に利用することができる空間を確保したいと考えています。

いただいたご意見は、新庁舎整備における、憩うことができる空間の整備や市民の交流・協働の空間の確保を検討する際の参考とさせていただき、引き続き検討してまいります。



提案概要（5）

「楽しみやにぎわいを生む庁舎」

寄せられた提案概要

- ・ イベント、フェスティバル、お祭り、企画展などを開催すれば人が集まり、知名度や人気度も上がると思います。
- ・ 写真撮影スポットを設置してはどうでしょうか。
- ・ コクーンシティと連携してイベントなどを行ってはどうでしょうか。
- ・ 新庁舎を見学して市の魅力発信ツアーのような取組をすると良いと思います。
- ・ さいたま市民の日など年に1つくらい祭りを作ってはどうでしょうか。
- ・ さいたまスーパーアリーナとの連携を深めていくと良いと思います。
- ・ 気楽に訪れるため、スタンプラリーなど簡単なイベントが定期的にあると良いです。
- ・ 市内の夜景を一望できると良いと思います。
- ・ ショッピングセンターや飲食店などと複合施設にして気軽に立ち寄れる場所にすると良いです。
- ・ カフェや自習スペースだけでなく、会議や誕生日会などにも使える多目的スペースがほしいです。
- ・ 公園のような人工芝のスペースがあると都会の中央でもピクニック気分を楽しめると思います。
- ・ 小さい子から高齢者まで安心して遊べる公園があると良いと思います。
- ・ ライトアップしてはどうでしょうか。
- ・ 見た目がきれいで、おしゃれな床だと、気になって入りたくなると思います。
- ・ お得な情報を入手できる空間など、暇をつぶせるような施設があると良いです。

など 124 項目

さいたま市の方針

新庁舎は、本市の将来都市像である「上質な生活都市」「東日本の中枢都市」の実現や人口130万人余りを有する日本を代表する都市として、更なる飛躍につなげていくため、政令指定都市にふさわしい、未来へ躍動する都市経営の拠点として整備することを目指しています。

そのためには、市全体及び地域における都市づくりと調和し、公共交通機関や商業施設、オフィスなどとの連携を図り、常に活気とにぎわいのある庁舎にしたいと考えています。

そのため、ご提案いただきました周辺商業施設やさいたまスーパーアリーナとの連携をはじめとする様々なアイデアは、新庁舎整備事業検討の参考とさせていただき、誰もが楽しく訪れることができ、にぎわいを生む庁舎を実現できるよう取り組んでまいります。



提案概要（6）

「環境に配慮した庁舎」

寄せられた提案概要

- 他の市民に自慢したくなる市役所は、暗くて事務的で近寄りやすい市役所ではなく、吹き抜けや緑などを取り入れ、明るくきれいで清潔な建物です。
- 通りかかったときにきれいだと思えるよう、周りを花で飾ると良いと思います。
- 環境対策をアピールするため、太陽光発電などを設置してはどうでしょうか。
- 市役所は固いイメージがあり、建物内も暗く重いため、光が入り、緑を増やすことで明るいイメージになると思います。
- 緑が多く、開放感のある間取りにすると良いと思います。
- 新庁舎の建設には環境負荷をできる限り低減させることが大切だと思います。近年はやはりSDGsが注目されていますので、建物の木材にFSC認証など、認証されたものを使ったり、脱炭素の建物を目指し再生可能エネルギーを用いたり、壁屋根に植物を生やしたりすることです。作る→加工する→送る→使う→使った後の各段階で、労働環境や環境保全の取組を確認し最善を尽くす。そんな、建物造りの見本を示すのが、良いのではないのでしょうか。
- プラスチックの再利用を取り入れ、市民にリサイクル・リユース・リデュースを働き掛ける象徴にしましょう。
- 周りに市の花や県の花を植えては、いかがでしょうか。
- 木を基調とした感じの建物だと暖かみがあって訪れやすいと感じます。

など 56 項目

さいたま市の方針

本市は、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すゼロカーボンシティを表明しており、新庁舎の整備に当たっては、省エネルギー技術や再生可能エネルギーの導入、電力等を使用しない自然通風・自然採光等の自然エネルギーを直接利用した設備機能（パッシブデザイン）の採用などにより、高い環境性能を目指す脱炭素型の庁舎としたいと考えています。

また、自然環境を取り入れることは、明るい印象や開放感、あたたかみなどを生み、長期的な環境負荷の低減のみならず、訪れる方々への親しみやすさという点でも良い効果があるものと考えています。

いただいたご意見は、新庁舎整備事業検討の参考とさせていただき、環境に配慮した庁舎を実現できるよう取り組んでまいります。



提案概要（7）

「市民が誇りに思う庁舎」

寄せられた提案概要

- ・市の歴史や文化などを写真や絵、漫画などで見やすく展示して学べると良いと思います。そうすれば、引っ越してきた人もすぐに歴史を学べます。
- ・地域の魅力を発信するポスターや地域の特産を使った料理を食べられると良いと思います。
- ・災害時にも崩れない頑丈な建物にすると良いです。
- ・外観がきれいな建物だと印象に残りやすいし誇りに思えます。
- ・今までの市役所の写真などを展示し、市役所の歴史を後世に残していけば、慣れない人もなじめるようになると思います。
- ・新しいものを取り入れることで、印象に残り、かつ市民が愛着を持てるようになると思います。
- ・外見が整っていて、見ていて良い気持ちになれるような市役所にしてほしいです。
- ・市役所開設時に木を植えて、歴史とともに成長させてはいかがでしょうか。
- ・市役所が普段どんなことをしているのか分かるポスターを貼ると良いと思います。
- ・さいたま市がみんなのために何をしているか、知ることができる場所があると良いと思います。
- ・職場体験や市内の名所紹介など、定期的に新庁舎の存在を認知させる文化的なイベントを行うと良いと思います。

など 121 項目

さいたま市の方針

本市は、平成 13 年 5 月に、浦和市・大宮市・与野市の 3 市合併により、埼玉県下で初めての人口 100 万都市として誕生し、平成 15 年 4 月に政令指定都市へと移行、平成 17 年 4 月には、岩槻市との合併を実現し、人口 130 万人余りを有する、首都圏有数の大都市として発展してきました。

令和 13 年度を目途にさいたま新都心への移転整備を目指す新庁舎は、さいたま市誕生後、初となる本庁舎整備事業であり、本市が将来にわたって持続的な住民サービスを提供し、政令指定都市として未来へ躍動する都市経営を進める拠点を整備するものです。

新庁舎は、本市の歴史や自然、文化などの特性や魅力を生かし、さいたま市らしさを内外に発信するとともに、市民が集まり、市民自らが何度も訪れたくなるような思い入れを生み、まちへの誇りを感じるシビックプライドの醸成にも資する本市のシンボルとなる庁舎とすることを基本理念に検討を進めており、いただいたご意見は、新庁舎整備事業検討の参考とさせていただきます。市民が誇りに思う庁舎を実現できるよう取り組んでまいります。



提案概要（8）

「コスト意識を持った庁舎」

寄せられた提案概要

- 余計な部分に金を使わず、地域産業の発展のためにもさいたま市や周辺市などの企業で競合させて、価格を下げたほうが良いと思います。
- 若者にもその市に関心を持ってもらうためにボランティア活動を行う、又は費用をおさえたイベントなどを積極的に行ってはどうか。
- 手続はICT化でコスト削減を図ると良いです。
- 庁舎建設にお金を掛けず、給付金などにお金を回してほしいです。
- あまりお金をかけず、節電を意識してください。
- 余計なものを作らず、公共施設が充実した市役所にしてほしいです。
- AIロボットによる人件費の削減をしてはどうか。
- 資源を大切にするために、書類の電子化・ペーパーレス化をしてほしいです。
- やたらとだだっ広いのはやめて、一つ一つの部屋を必要以上に大きくしないほうが良いと思います。
- 派手すぎないものが良いです。

など 10 項目

さいたま市の方針

新庁舎の整備に当たっては、来庁者などの利便性向上やまちのにぎわい創出などに資するほか、土地の有効活用による財政負担軽減の観点から民間機能との複合化を検討しています。

また、ご提案いただきましたように、業務のデジタル化によるペーパーレスの推進や事務手続の電子化などICT機器を活用した業務効率化にも取り組んでいるところです。

いただいたご意見は、新庁舎整備事業の検討に際し、参考とさせていただくとともに、物価高騰などの昨今の影響も適切に見通しながら中長期的なライフサイクルコストの観点なども総合的に考慮し、財政負担軽減に取り組んでまいります。



テーマ2：市役所跡地が訪れたいくなる場所になるためには？

提案概要（1）

「文化や芸術、歴史に親しむことができる場所」

寄せられた提案概要

- さいたま市の歴史資料館にしたら良いと思います。
- もともとある旧浦和市の歴史を体験できる施設を作ると良いと思います。
- さいたま市の歴史や文化を展示する施設を作ると良いと思います。
- SDGsやバリアフリーなどを生かした、博物館を作ると良いと思います。
- 美術館や観劇できるホールを作ると良いと思います。

など 193 項目

さいたま市の方針

浦和駅周辺のまちは、古くは中山道の宿場町としてにぎわい、浦和絵描きに代表される文化芸術が栄え、埼玉会館や県立近代美術館が立地するなど、埼玉県文化の中心地として発展してきた歴史があります。

本市の歴史、文化などの知識に触れ合い、吸収できる機能については、想定される導入機能の一つとして、検討を進めているところです。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（2）

「学びや体験ができる場所」

寄せられた提案概要

- ・自習スペースありの大きい図書館を作ると良いと思います。
- ・さいたま市や市役所の歴史と時代ごとの変化を、体験しながら、学べる施設にすると良いと思います。
- ・大学院を作り、先進医療を研究すると良いと思います。
- ・仲町小学校はプレハブが建てられて、校庭が狭くなったので新しく小学校を作って、人数を少なくしてほしいです。
- ・定期的にワークショップなどを開催すると良いと思います。
- ・税金の使われ方や市役所の役割を分かりやすく勉強できると良いと思います。
- ・子どもの職業体験はよくあるけど大人や高齢者の職業体験はあまりないので、全年代で職業体験ができる施設があると良いと思います。

など 183 項目

さいたま市の方針

浦和には全国的にも著名な進学校が立地しており、公教育等が充実してきたことが文教都市の礎となっています。

市民の学びにつながる機能や生涯にわたって学びを続けられる機能については、想定される導入機能の一つとして、検討を進めているところです。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（3）

「様々な人が交流することができる場所」

寄せられた提案概要

- ・大きいホールや子どもが楽しめる施設を作ると良いと思います。
- ・老若男女が交流できて、多くの人が遊びに来るような市民交流館を作ると良いと思います。
- ・公民館にして、屋内で卓球、バドミントンなどのスポーツができる施設にすると良いと思います。
- ・ストリートピアノを置き、ピアノを通じて人と交流できるようにすると良いと思います。
- ・人々が集まってイベントを行うことができるような、公民館のような施設が必要だと思います。
- ・小さなステージを作って発表することで人々の文化的交流の促進につながると思います。

など 106 項目

さいたま市の方針

交流には、居住地域の交流や、同じ目的を持つ仲間同士の交流、市外から本市を訪れる人との交流や異文化交流など、多種多様な交流があります。人々の交流は、将来的なまちのにぎわいにもつながるものです。

子どもから大人まで幅広い市民が多世代にわたって交流できる機能については、想定される導入機能の一つとして、検討を進めているところです。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（４）

「緑が多い公園や、広場」

寄せられた提案概要

- 小さい子ども、大きい子どもも遊べるすてきな公園があれば、遊び場には人が集まると思います。
- 公園を作って、夏は屋台や花火大会、プール場、春はお花見が、秋は紅葉、冬は夏プール場だった所をスケート場になるような作りにすれば一年間ずっと楽しめて、他の県や市からも人が来て、にぎやかになるのではないかと思います。
- 子どもも大人も楽しめるような大きい公園にする。水遊び場や大きなすべり台、レストラン等を公園内に設置し、様々な植物を植え、たくさんの鳥や生き物でいっぱいになると良いと思います。
- 跡地に自然や緑がありつつ、個人的には現代風の装飾があると嬉しいです。
- 花を植えて、フラワーガーデンにすると良いと思います。
- 家族で楽しめるような公園、休憩所を作ると良いと思います。

など 241 項目

さいたま市の方針

公園や広場は、幅広い年齢の方が、様々な目的で利用しています。また、緑や水場がある公園は、特に夏場は涼しさを感じられる貴重な場所になります。

広場・緑地などオープンスペース等を活かした、市民のコミュニティ形成や健康でゆとりあるライフスタイルの形成につながる機能については、想定される導入機能の一つとして、検討を進めているところです。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（5）

「スポーツができる場所」

寄せられた提案概要

- 運動施設やホールなど人々が利用しやすく、子どもが遊べる道具（トランポリン、鉄棒、うんてい、積み木など）を置いておき、無料で入れる施設にすると良いと思います。
- プールと温泉の複合施設を作ると良いと思います。
- 浦和が本拠地である浦和レッズに関する施設にすれば良いと思います。
- 市役所の周りに浦和で有名なサッカー場を作り人々が遊べるようにして、浦和の伝統を広めつつ、にぎやかになるようにすると良いと思います。
- 雨でもできるように野外スポーツ（サッカー、野球）用のグラウンドを屋内に建てると良いと思います。

など 107 項目

さいたま市の方針

さいたまのサッカーは、1908年に、現在の本庁舎敷地にあった埼玉県師範学校（現在の埼玉大学）に蹴球部が創設されたことを起源としています。

サッカーのまちとして、浦和のサッカーの歴史や文化を後世に伝承していく必要があります。また、行政・商店街・地域住民等が一体となり、スポーツによるまちづくりをより一層推進していくことが必要です。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（6）

「カフェやレストランがある場所」

寄せられた提案概要

- みんなが集まるようなスイーツの名店などを作ったりすれば良いと思います。
- 埼玉県の郷土料理を提供するカフェを作ると良いと思います。
- レストランやカフェにすると良いと思います。
- 子ども食堂にすると良いと思います。
- 若い世代でも楽しめるようにカフェや交流スペースを作ったりすると良いと思います。
- カフェのような休めるスポットを作り、「市長が淹れたコーヒー」などを売れば良いと思います。

など 113 項目

さいたま市の方針

飲食店は市民が日常的に利用するものであり、人々が集う理由にもなりうるものです。また、有名店であれば、それのみで観光やにぎわい創出につながることもあります。

子どもから大人まで幅広い市民が多世代にわたって交流できる機能については、想定される導入機能の一つとして、検討を進めているところです。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（7）

「商業施設やレジャー施設など、にぎやかな場所」

寄せられた提案概要

- ・親子で遊ぶことができるようなレジャー施設にすると良いと思います。
- ・宿場町としての発展を遂げていたことから、跡地に旅館やホテルなどの宿泊施設を建てたほうが良いと思います。昔ながらの宿場町の雰囲気を出すことで人を誘致するのが良いと思います。
- ・埼玉の特産物などのテーマパークを作ると良いと思います。
- ・大型ショッピングモールや百貨店、映画館などの施設を建設し、積極的に集客ができるようにすると良いと思います。
- ・人気のキャラクターの像を置くと良いと思います。
- ・タワーを作り、さいたま市唯一の観光地にすると良いと思います。
- ・インスタ映えするよう何かを設置すると良いと思います。

など 379 項目

さいたま市の方針

浦和駅周辺地区は、商業・業務機能や文化機能を中心とした機能の集積を図り、都心として形成し、駅周辺における商業機能、文化機能等の集積強化・再形成や回遊性の向上などによるにぎわいの創出などを目指しています。

集客施設との併設による交流スペースの整備など、施設を介した交流の場、市民参画の場となる機能については、想定される導入機能の一つとして、検討を進めているところです。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（8）

「医療や福祉などの施設、安全でバリアフリーな施設」

寄せられた提案概要

- 老人ホームや保育園などの施設を建設すれば良いと思います。
- いろいろな年の人が来られるように、スロープを設置したり、車椅子の人でも入れるトイレを作ったりするとみんながより訪れたいと思います。
- 子どもと高齢者が一緒に同じ建物内で交流を図れる幼老複合施設があれば良いと考えます。
- バリアフリーを徹底した施設にすれば良いと思います。
- 埼玉県は夜間救急が人口に対して少ないので、受け入れることのできる病院を跡地に作ると良いと思います。
- 児童館にしてほしいです。

など 75 項目

さいたま市の方針

病院、保育園、児童施設、介護施設などは、地域の安心安全につながる施設です。また、バリアフリー化を進めることにより、利用者にとってやさしい施設になります。

現庁舎地の利活用の基本理念の一つとして、潤いのある豊かな生活を生み出し、自らが暮らすまちに誇りを感じることができる空間とすることを掲げています。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（9）

「民間活力をいかして、企業誘致や売却、貸出し」

寄せられた提案概要

- 公的な施設だけでなく、幅広く民間事業者の施設も導入するのが良いと思います。
- ビルのようなものを作り、売買していろいろなテナントに入ってもらおうと良いと思います。
- 売って財政の足しにするのが良いと思います。
- 立地が良いので民間の信用ある会社に貸し出すのが良いと思います。

など 9 項目

さいたま市の方針

跡地には、民間企業のノウハウや資金を活用した利活用を行うことにより、行政が直接行うよりも高い効果が見込める場合があります。

民間活力の導入や民間施設等の誘致も視野に入れ、検討を進めていきます。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（10）

「鉄道やバスなど、交通手段の改善」

寄せられた提案概要

- ・行くまでの道を整備したら良いと思います。
- ・駅から循環バスを出したら良いと思います。
- ・駅から跡地までの道を動く歩道にしたら良いと思います。
- ・市役所跡地に駅を作り、近所の人々の交通の便を良くすれば良いと思います。

など 22 項目

さいたま市の方針

鉄道駅からの距離が 15 分以上掛かるため、交通利便性が向上することにより、跡地へのアクセスが良くなれば、結果的に訪れる人が増えることが見込めます。

民間活力の導入や民間施設等の誘致も視野に入れ、検討を進めていきます。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



提案概要（11）

「今の建物を保全し、活用」

寄せられた提案概要

- 市役所の建物はそのままにして、犬猫の譲渡会の開催や、動物の触れ合いコーナーを作ると良いと思います。
- 市役所の建物や設備を残しておいて、それを見学したり、市役所の中の仕事を体験したりすることができるような施設に作り変えると良いと思います。
- 解体せず市役所内をリフォームして、テーマパークを造ると良いと思います。
- 建物はそのまま残して、児童館などにしてはどうでしょうか。
- 市役所跡地に建物を建設する場合、わざわざ今の建物を解体して新しく建設するより、今の建物を流用し、内装だけ変更して使うほうが、工事代等がなくなって良いと思います。

など 24 項目

さいたま市の方針

現在のさいたま市役所本庁舎は、老朽化により、今後は長期的に利用することが難しい状況です。しかしながら、今ある建物をできるだけ丁寧に、長い間利用すべきという意見もあります。

現庁舎敷地内にある現庁舎本館は、本庁舎機能移転後に解体撤去することを基本としていますが、その他の建物については、全体の利活用の検討と併せて空きスペースの利活用等についても検討していきます。

いただいたご意見は、これらの機能を導入する際には、参考にさせていただきます。



令和5年度 前期 「子どもの提案」への ご協力ありがとうございました



令和5年度前期テーマ

- ・ みんなに愛される市役所新庁舎とは？
- ・ 市役所跡地が訪れたい場所になるためには？

皆さんからいただいた意見・提案は、今後のさいたま市を運営していく上での参考とさせていただきます。

今後も様々なテーマについて募集しますので、若い皆さんならではの意見・提案を、ぜひお寄せください。

令和5年 10月 24日



さいたま市

市長公室秘書広報部広聴課

お寄せいただいた主な提案概要と さいたま市の方針についての公表

この冊子は、各区役所情報公開コーナー及び
市ホームページでお知らせしています。

「『子どもの提案』制度」ホームページ

<https://www.city.saitama.jp/006/002/014/index.html>



問合せ

さいたま市 市長公室

秘書広報部 広聴課 広聴係

直 通 048-829-1931

FAX 048-825-0665

E-mail : kocho@city.saitama.lg.jp